

## 平成24年度第4回 落合第一地区協議会の概要

日 時	平成24年7月3日(火) 午後7時00分～9時10分
場 所	落合第一地域センター3階 集会室
出席者	委 員 25 名 特別出張所: 村山所長、佐藤副所長、古泉主査、望月コミュニティ推進員
協議内容	1. 代表挨拶 2. 議 事 1) 部会からの報告 2) 地区協フェスタ実行委員会について 3) 西武線開かずの踏切問題について 4) 会則改正案について 5) その他
配付資料	① 平成24年度第2回および第3回「広報」会議概要 ②-1 平成24年度第2回「安全・安心」会議概要 ②-2 第22回「無灯火防止啓発キャンペーン」実施報告 ③ 平成24年度第2回「ふるさと落合」会議概要 ④-1 平成24年度第3回「みどり・環境」会議概要 ④-2 地域ねこミニセミナー & 猫なんでも相談会式次第 ④-3 セミナーご参加の皆様へのアンケートのお願い ⑤-1 西武新宿線下落合駅踏切調査(平成24年6月14日、6月21日) ⑤-2 国土交通省Press Release (平成21年2月2日発行) ⑤-3 第5回落合第一地区協議会の概要(平成17年度踏切関係)

### 1 代表挨拶

前回全体会からの宿題であった課題や会則等について、きちんと決めなければいけない。これから大雨が降るといふ天気予報が出ているので、早めに切り上げることも考え、協力し合って進めていきたい。

### 2 議事

#### 1) 部会からの報告

##### ◇ 広報部会(配布資料①参照)

- ・「みどりの風第11号」を7月20日ごろ発行する予定
- ・発行でき次第、配布作業をお手伝いいただきたい。
- ・地区協フェスタ実行委員は小野部長と鈴木副代表の2名

##### ◇ 安全・安心部会(配布資料②参照)

- ・危険箇所の現状調査は何回かに分けて行う。第1回は7月23日(月)実施予定。今回は、中落合一丁目、上落合一丁目を中心に歩く。ぜひ、その地域の方には参加いただきたい。その時には、地区協のジャンパーを着用をお願いしたい。
- ・自転車安全走行啓発として第22回無灯火防止キャンペーンを6月18日に実施した。参加者10名。無灯火は15.6%。活動の効果等については資料②-2を参照ください。次回は8月28日午後7時にスタートする。参加をお願いしたい。
- ・新目白通りの遊歩道の一部を駐輪場にできないかということ、地区協として新宿区にはたらきかけて実現を目指したい。新宿区にどのようにはたらきかけるかなどを皆さんからご意見いただきたい。
- ・防災をテーマに講演会を来年の1月～3月ごろ開催したい。7月31日の区長トーク(テーマは防災)に参加して情報を得た上で講師等の選定にあたりたい。

- 落合第四小学校での自転車教室は6月30日午後2時半にスタートした。92名が参加し、地区協からは4名参加。お手伝いをしていただくPTAの方も50名ほどいた。参加者も警察署の方も有意義だったと言っていた。地区協から、自転車ひったくり防止カバーとハンカチを提供した。

- 地区協フェスタ実行委員は平林部長と竹内副部長の2名

#### ◇ ふるさと落合部会(配布資料③参照)

- 以前、配布したクロッチ・マップを見て、表記や文字等をチェックしていただきたい。間違いがあったら、2週間のうちに連絡をお願いする。個人名店舗は削除した。
- ふるさと落合委員のまち歩き、落合郵便局での写真展示、本番のまち歩きの日程・内容等についてが、現在の協議事項になっている。
- 地区協フェスタ実行委員は今井部長と新井委員の2名

#### ◇ みどり・環境部会(配布資料④参照)

- ゴーヤ講習会は準備期間が短かったにもかかわらず、結構盛況であった。参加者は68名で、地区協委員の方にも参加していただいた。ありがとうございます。今年も節電の夏を迎えなければいけないということで、皆さんの興味があったのだと思う。アンケートに住所・氏名・連絡先を殆どの参加者が記入してくださった。これを基にゴーヤ料理教室を進めていきたい。
- 地域ねこ問題については、みどり・環境部会としてどのように関わっていくかということも含めてPR活動等をしていく。具体的にはこれから協議していくが、まずは、その問題について勉強するというので、保健所主催の「地域ねこミニセミナー&猫なんでも相談会」に共催というかたちで参加する。このセミナーの時にアンケートをとる予定だが、「セミナーご参加の皆様へアンケートのお願い」(資料④-2の二枚目参照)は最終のものではない。主催は保健所であるのに、地区協の名称が出過ぎているので、相当訂正しなければいけない。
- 目白通りのイチョウ並木は東京電力の無電柱化計画と樹木の根の腐食による東京都の計画により一部伐採される。今後の樹の伐採や、歩道をどのように整備するのかを商店会や町会の方々と一緒になって、東京都や東京電力と協議をしたり、説明をしてもらったりする場を設けられないかと考えている。
- 月に一度、小学校の校庭に花を植えるという活動の手伝いをしている。この活動を他の小学校にも広げていけないか、また、落一小、落二小でやっている活動に何か協力できないかということを考えていく。
- 地区協フェスタ実行委員は森山部長と島村副部長の2名

#### ■ 司会

「地域ねこミニセミナー&猫なんでも相談会」に関して、地区協として共催するということに意見、質問はあるか。

#### ■ 質問1

共催の「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」のメンバーは落合第一地区の人が入られて運営されているのか新宿区全体なのか分からないのだが。

#### ● 回答1

「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」は保健所であり、私もメンバーに入っている。その他、新宿区の主だった猫の会をされている方が多数入られている。名誉会長は中山区長である。「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」イコール保健所が主催であって、その隣に共催として落合第一地区協議会・みどり環境部と入るはずだった。修正ができず、分かりづらくなり申し訳ありませんでした。

#### ■ 質問2

素朴な疑問だが、基本的に、野良ネコが問題ということで動いている活動ですよ。この(資料④-2にある)「地域ねこパネル展」の記載部分をパッと見ると、地域のかわいい猫の写真がいっぱい見られるのかなと思ってしまうのだが、そうではないのですよね。

## ● 回答2

パネル展は、新宿区役所や河田町とか、去年もこの地域でも1階で開催されていたのだが、皆さん気が付かないまま素通りされていた。猫で困っている、嫌いな人も好きな人も、どうやったら、野良ネコが少なくなってしまうかということが、パネルで展示されている。このパネルは新宿区や全国的に使われているもので、今年も同じものだが、1階に展示していただく。今回はこちらの会場で、実際に猫で困っている方のセミナーが保健所主催で開かれる。みどり・環境部もこのようなかたちで、地域ねこ対策というのがあって、野良ねこを減らしていくんだというPRをしていく。

## △ 意見1

主催、共催のところだが、落合第一地区協議会というのは、各地域にその出張所の地区の名称が付いた協議会があるので、全区的に認知されていると思う。ただ、新宿区の中には協議会とか審議会というものはほぼ五万とある中で「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会」というのが新宿区の保健所がやっている協議会ということは認知されていないですよね。ここはやはり、主催として新宿区保健所(人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会)としないと、個人のNPO活動でやっているグループなのか、なんなのかが分からない。その連絡協議会と落一地区協議会が共催するのであれば、人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会の趣旨とメンバーを明らかにしないといけない。実際、活動されている委員は、別の会でもご自身たちで動いていらっしゃるね。その辺が、どのように絡んでいるのか明確にした方が良いと思う。個人的にやっている地域ねこの会とその連絡協議会がどうリンクしているのか、たまたまここでだぶっているだけなのか、その辺のところも明らかにした方が良い。猫の問題はやり始めると、それこそ好きな人嫌いな人もいるし、もし飼い猫がうろうろしていたら野良ねこ間違っって手術なりなんなりされるのか等、いろんな問題点が出てくるので、主催であるこの連絡協議会の姿勢と内容をもう少し明らかにしてから、主催する、共催するというのを図った方が良い。

## ■ 質問3

この連絡協議会との共催ということに関しては、部会ではかなり議論されているのか。

## ● 回答3

地域ねこ問題については、かなり議論した。連絡協議会との関係等については詳しくは議論していない。私自身、きちんと聞いているわけではない。申し訳ございません。

## ■ 質問4

これを今、明確に話せるか。

## ● 回答4

本来ならば、今日ここに、保健所の担当者がいらっやっしていれば明確な説明ができたと思うが、私の方から一方的に話をして違いがあるといけないので、控えさせていただきたい。

## ■ 質問5

保健所は地区協が共催するということを了解しているのか。

## ● 回答5

了解している。

## ・ 司会

7月21日という期日があるので、ここで地区協が共催するということを承認されなければ、地区協の名称は外すことになる。事後になってしまうが、次回の全体会で連絡協議会というものの実態をはっきりとすることをお約束いただきたい。その上で、今日ここで、落一地区協議会が共催するということの承認をいただければと思うが、いかがか。

## ■ 質問6

そうすると、個人的にやってらっしゃる地域ねこの関連はどうなるのか。実際に動いて活動しているのは協議会のメンバーではあるけれども協議会が動いてやっているわけではないですよね。

## ● 回答6

そうだ。協議会はいくまでもPRしているのであって、実際に猫の会として動いているのはまた別だ。

#### △ 意見2

その実態等も全く分からないというのは、どこかと共催したりする場合にはおかしいと思う。実際あけてみたら、どんな活動をするのかということ誰がどのように把握しているのかといたら分かっていない。だから、日にちありきで逆から計算して、今日認めざるを得ないからどうしようというのは、おかしい。

#### ・ 司会

そういった意見も伺った上で、全体で決めていければと思う。今の意見は正論で理解できる。活動されている内容につきましては以前に話していただいたが、その部分に関しては部会でかなり話されているのですよね。7月21日の相談会は保健所が主催なので開催は決定されているが、そこに地区協が加わっていいかどうかを。

#### ■ 質問7

なんのために加わるのか、加わることによって地区協議会の果たす役割は何かということ承知しているのか。

#### ● 回答7

部会として落合の環境をいろいろ勉強するということを目的の一つとして、今現在ある、猫問題について勉強するというのがそのひとつだ。環境と言えばいろいろあるが、例えば、緑について様々なところで問題が起こっているところを勉強するのと同じように、猫問題についても考えていきたい。私の周りでは猫問題がないので、実際どういうことになっているのかわらなかった。例えば、今度のセミナーに参加して、どういう問題があり、地区協が先ほど話ができたような団体と地域の人間としてどのように関わっていったらいいかということをやっていくためのスタートとして考えている。その後、委員が個人的にやっている団体と協議会との関係、そして、ここにある、まちづくり連絡協議会との関係というものが、今後どうなっていくのかはやってみないと分からない。その辺を皆さんがどのように考えるかということだと思う。

#### △ 意見3

懇談会ならそれでいいと思う。全然分からない地区協議会のメンバーもその懇談会に参加して地域にはどんな問題があるのかということ、良い悪い含めていろいろ皆で話し合っただけを地区協議会も一員として、また地域住民の一人としてその問題を取り上げ、皆で話し合っていく。でも今回やるのは相談会ですよ。相談会へ地区協議会が共催するということは地区協議会のメンバーが代表、副代表なり、部長なりがその内容をよく理解して皆に説明できるだけのものを持っているのであれば分かるが、今の話を聞いていると、明確でないのを、ただ保健所がやるから共催しようというように思える。だから、場所だけを提供します、地区協議会という名称だけを提供して一緒に共催しますと提供していただければいいが、そうでないのであれば、全く知らないのに共催しますというのは、ちょっとおこがましいのではないかと思う。

#### ■ 質問8

これをやっていると水掛け論になってしまうが、この主催は保健所で、式次第を見ると、講師は保健所職員だが、部長も委員も話すことになっている。この活動報告というのは今現在、委員がやっている地域ねこの活動報告であって、地区協議会の活動報告ではないですよ。

#### ● 回答8

そうだ。地区協議会としてはPRをするということである。

#### △ 意見4

今回初めて取り上げる、なんでも相談会ということだから、共催云々は抜きにして、一回そこの場に参加してみるということやってはどうか。あえて今すぐ、地区協の名を載せて開催しなくても、第一回のスタートなので中身の方があまり完全にはわかっていないメンバー

として参加するわけだから、どのような会なのか参加させていただくということで、共催は外した方が良くと思う。

#### ■ 質問9

細かいことだが、共催というのは、共に開催するわけで、予算も含めて50/50になるなり、そういう意味合いが共催である。今回このニュアンスだと協賛だとか後援だとか、どちらかという共催というよりは柔らかい方が合っている気がする。共催というと、責任が共にあるという意味合いにどうしてもならざるを得ない。その辺はいかがか。

#### ● 回答9

申し訳ございません。言葉のニュアンスは言われれば分かるのだが、これを考えた時に、それでは共催しようと言ってしまった。後援がいいかと。

##### ・ 司会

後援だと、あくまで参加させてもらって、ちょっと胸をかしてもらおうという感じだ。それでは共催を後援に変える。

#### △ 意見5

報告する委員の立場をきちんと入れた方が良いのではないか。委員の名前のところに活動している団体の名称を入れないと、地区協議会の委員なのか、分からない。

#### ■ 質問10

このアンケート用紙に記載されている「落合第一地区協議会は～取り組む団体です。」もOKなのか。

#### ● 回答10

先ほど申しあげたように、全て見直し、訂正する。

##### ・ 司会

この議論もまとまった。よろしくお願いします。では、21日、出席できる方は参考にしてください。

#### < 決定事項 >

地域ねこミニセミナー&猫なんでも相談会での落合第一地区協議会の立場は後援に決定した。

### 3) 地区協フェスタ実行委員会について

##### ・ 司会

各部会から選出された委員以外で、ぜひ、実行委員をやってみたいという方はおられるか。あと2～3名は参加してほしい。

##### ・ 委員

返答なし。

##### ・ 司会

とりあえず、8名で立ち上げて、順次、参加を募るということでよいか。第一回の実行委員会を開いていただき、委員長、副委員長等を決めていただきたい。地区協フェスタの日程については、役員会で11月4日(日)を第一候補として挙げた。11月3日がコミスポ、4日は地域、町連の行事予定は今のところない。今までは主に土曜日に開催していたが、今回人を確保するために、他とかぶらない4日の日曜日を提案した。いかがか。議論もないようなので、11月4日(日)に地区協フェスタを開催予定日とさせていただきたい。フェスタについて、意見、質問はあるか。

#### △ 意見1

昨年度は開催日がいろんな会とぶつかった。皆さん様々な団体に所属していたり、関係していると思うので、11月4日に何かをやろうという話が出たら、その日はだめよと言ってほしい。

##### ・ 司会

今年は実行委員会を早く立ち上げたので、皆さんの意見をたくさん出していただきながら良いものにしていきたい。よろしくお願いします。

#### < 決定事項 >

地区協フェスタの開催予定日は11月4日(日)

#### 4) 西武線開かずの踏切問題について

##### ・ 司会

開かずの踏切問題については私の方から話をさせていただく。資料⑤—3は落合第一地区協議会の第1期の第5回全体会の中で協議した内容だ。主に交通に関して、下落合駅付近の踏切問題についてもかなり言及している。興味深い案も出ているが、これ以降、地区協議会ではこの問題は取り上げていない。過去にこういったきちっとした形で、新宿区地区計画課の職員やコンサルタントをお呼びして検討会をやったという経験があるので、今後もやってやれなくはない。その一つの資料として出させていただいた。

中井駅の踏切に関しては、3、4年前からずいぶん調査をした。下落合に関しては調査をしていなかった。中井に関しては区も西武鉄道もかなり動いていて、将来的に中井駅は改札が地下になって、地下に南北を結ぶ自由通路ができるということで、かなり開かずの踏切問題は進展するのではないかと思う。下落合に関しては資料⑤—1に調査結果を載せている。赤字は3分以上踏切は開かなかった時間帯だ。国土交通省が認定している開かず踏切というのは1時間で40分以上遮断されている踏切のこと。よって、下落合の踏切はこの調査した時間帯は開かずの踏切ということになる。しかし、50分あるかないかだ。14日の方を見てもらえば分かると思うが、3分以上開かなかったのは驚くほどの回数ではない。ダイヤ通り列車が動けば、およそ3分前から遮断機は上がる。次の遮断機が下りるまでは数十秒あり、その間に通行できる。21日に関しても、8時15分頃まではスムーズにいった。その後、13分20秒間、閉まったままの時間帯があり、この時はさすがに、南北で50人ちかく人が溜まった。だが、ここでおもしろい現象が起きる。現在、南側も7時半から改札が開く。それにもかかわらず、皆、南側を使わずに遮断機が開くのを待って北側に行く。だが、8~10分経つと、定期券を持っている方々は南改札を通る。定期券を持っていない数名の方はそこで待つ。21日にはっきり分かったことだが、南側から北側、落一小、落四小に向かって踏切を渡って行く小学生たちが十数名、北側から南側、落二小に向かう小学生もいる。もしも、ここが開かずの踏切になったら、ずっと待っていなければならない。これは大きな問題だと思う。この日、一人中学生が遮断機が開いたと同時に走って学校に向かっていた。今回調べてみて思ったことがある。下落合駅脇の踏切では、定期券を持っていれば南改札を通れるのに遮断機が開くまで待つ歩行者がいる。この状況を見て、開かずの踏切とは一体何なのだろうと思ってしまった。皆さんの実体験も伺って、地区協議会としてプロジェクトチームになるのだろうかということを検討していただきたい。もう一つ、資料⑤—2だが、同じ西武新宿線の都立家政駅で平成20年と21年に国交省が主体となり駅校内の無料通行の実験を行った。これは踏切待ちによるイライラ感の解消を目的として朝夕行った。なぜ都立家政駅か。国交省によると、大阪と東京で実験しようということでもたまたま都立家政駅になったということだった。この実験の結果が資料に載っている。なかなか開かない踏切を待っているのではなく、無料券をもらって南北を行き来した人たちの評判は良かった。実際に都立家政駅を訪ねてみると、現在は実験は行われてはいないが、この習慣が駅員の中にも根付いており、希望者は無料で駅構内を通過させてもらえる。同じ西武新宿線の駅で定期券を持っていない人も無料で駅構内を通すことが行われている実態があるということだ。この国交省の実験では国でやっているのだから、駅構内南北にガードマン一人つけて安全性も確保していた。こういうことが一つの開かずの踏切の解消になるところもあるだろうし、下落合駅のように、定期券を持っていても、階段を上がらず、数分待つ踏切を渡るという現象をどのように捉えるか。そういう実態が浮彫りになってきた。

##### △ 意見1

通勤の方は自分が乗る電車が来るまでに時間があれば、階段を上がるのは面倒だから、遮断機が開くまで待つ。時間が無い場合は定期券を持っているから、パッと階段を上がって行く。そのようなことだろうと思う。

##### ・ 司会

おっしゃるとおりだ。時間通りに電車が来れば問題ないのだが、実際、西武新宿線は結構遅れる。ダイヤ通りになっていない。それでも3分くらいなら待とうと考える方が多い。車は全然調べていないが、調べる必要がない。踏切から新目白通りまでだいたい10台くらい。聖母坂通りの方もそんなに混まない。例えば、早稲田通りに出るなら、迂回すればすぐ出られる。

##### △ 意見2

バスで通勤している方が一番困る。私の職場にも丸山からバスに乗って通勤している人がいるが、あそこで引っ掛かってしまって出勤時刻に遅れてしまったということがあった。自分の車の場合は迂回できるからよいのだが。

### △ 意見3

車はあまり関係ないという話がでたが、車が結構渋滞していて、自転車がその間を縫うように走っている。それにより改札に入っていけないという問題が出ている。さらに、改札側の方からまた車が来てしまうと改札に入っていけないということもかなりある。踏切が開かないと、間接的にいろんな影響が出ているということを追加させていただきたい。

#### ・ 司会

確かに派生的にいろんな問題が出てくる。自転車も結構溜まる。怖いのは、自転車は遮断機をこじ開けて渡ってしまう。歩行者よりも自転車の方が危険度が高いと思う。今後、調査をしても大きな進展はないと思う。数字的には、ただ、中井駅では雨風雪に調査しているので下落合駅もやってみようかと考えている。特に特急が1時間に1本、多いときは2本通るが、中井駅で各駅停車は特急が通過するのを待つ。その各駅停車が通過するまで踏切は開かない。特急が遅れると、波及効果でかなりの時間開かなくなる。その辺もデータを出したい。

### △ 意見4

地区協議会として何をやりたいから、こういう調査をしたいのか。調査をしたいために調査をするのか。どのような方向性をみているから調査をするのか。それによって、何を調査するのか、どういう項目を調査するのかということが変わってくると思う。最終的にどんな風に改善してほしいから調査するんだという目的意識がないと無意味だと思う。

#### ・ 司会

下落合駅のこの問題を開かずの踏切として捉えて、どのように改善していったらいいか、改善の方向を見つける意味で、全体会のプロジェクトとして認知して行動していくかどうかを検討してほしい。つまり、正直言って、ここを開かずの踏切として認定することに強みがないというか、確かに時間的にみたら開かずの踏切だが、新宿区や東京都に進言した時にどのくらいの説得力があるのだろうかと調査してみたと思う。しかし、地区協議会としては開かずの踏切として捉えて改善したいというのは長期目標ではある。何を改善したいのか、それを逆に伺いたい。下落合駅の何を改善したいのか。

### ■ 質問1

つまり、開かずの踏切でないとかそういう方向性が出せないということか。

### ● 回答1

これは開かずの踏切の問題ではなく、通行の問題等、例えば、バスの場合、バス会社にその時間帯だけ路線を変えてもらうという要望を出す等、利用する側の立場にたってアプローチが出来る問題が浮彫りになるのであればよいと思う。地区協議会でどういう形で協議して解決策を見つけていくのか。中井駅では朝は完全に開かずの踏切になる。それを改善するために南北自由通路をつくらうと動いた。下落合駅も自由通路はできないが、今までなかった南の改札ができた。一つは前進した。エレベーターもある。バリアフリーにもなっている。そういう意味で、西武鉄道側としては一歩も二歩も進んでいると思う。それに対して我々住民側が、でも、開かずの踏切だから改善してほしい。その何か、改善してほしいのは何かが何か、が私も分からない。

### △ 意見5

利用する歩行者にとって、もっとスムーズに利用できるためにどうしたらいいか。ようするに目的地を明確にして、そのために皆さんからご意見聞きましょうとかアンケートをとるとかしないと答える方も何を答えていいか分からない。もう少し問題意識をはっきりさせれば、答えてもらったものの中からそれを固めるようなものが発言されたりする。誰のために何をするのかという問題意識が明確ではない。

### △ 意見6

前回、開かずの踏切問題をやりたいと提案したのは副代表だ。この問題をこのように解決したいからプロジェクトチームをつくるなり、全体の問題として取り組みたいというのは提案者の話だ。

#### ・ 司会

提案者の話なんだが、下落合駅の調査をしてみて、これを開かずの踏切として大きく取りあげるべき問題かどうか浮彫りになってきた。提案させてもらったが、多くの人は定期券を持っているにもかかわらず、南改札を利用せずに踏切で待つという実態があった。歩行者はOKだとしても、自転車、自動車、バイクの通行をどうするかということに主題を置いて、開かずの踏切問題を解決するというのが地区協議会の使命なのか、その辺を皆さんに逆に聞きたい。地区協の長期の目標ということでやってきた部分もある。要するに、解決するにはどうしたらよいか、通行の状態を調査した結果、提案者の私としては。

### △ 意見7

だから、もっと皆がスムーズに通れる踏切にしたい。それだけではないのか。

- ・ **司会**  
そのために、それは人なのか、自転車なのか、バイクなのか、その全てと考えていいか。
- △ **意見8**  
考えていいか、ではない。提案者が、例えば、あそこの踏切を人がもっとスムーズに通れるようにしたいんだと、そのために、皆さんの参考資料として調査はしてきたが、これを取りあげてもっと何か良い方法があるかどうかを協議したいと言えよ。
- ・ **司会**  
正直言って、この実態で開かずの踏切問題として新宿区や東京都、国交省に提案するのは贅沢のような気がする。
- △ **意見9**  
あなたが提案者で、さらに国交省の気持ちにもなってそれを発言してしまったら、ここで何かを取りあげますかというのはおかしい。
- ・ **司会**  
そうではない。皆さんがやるべきだというものがあればよい。私一人の問題ではない。
- △ **意見10**  
一人の問題ではないが、あなたが提案して結論まで言ってしまったら話にならないと言っているのだ。
- △ **意見11**  
私は中落合に住んでいて、上落合に毎日15年間通っている。この時間帯、この資料を見ても大したことはない。これを開かずの踏切と言っているけど、待っているのはそんなに苦ではない。先ほど話が出たように、皆、電車の状況が分かっている。特急が行ったら次に何の電車が行くというように。通っている人は頭に入っている。だから、待っているのは苦ではない。雨が降ったらタイヤが乱れる。これも通っている人たちは分かっている。この調査結果を見ても大したことはない。これを取りあげても仕方がないのではないか。
- ・ **司会**  
地区協第1期の第5回全体会でも議題として挙げ、長期問題として捉えてきた。中井駅はほぼ将来的に駅自体が改装するということでもかなり改善している。下落合駅に関しては西武鉄道も新宿区も東京都も手つかずであるが、駅舎に関しては、南改札ができて、エレベーターができて、バリアフリーになった。
- **質問2**  
中井駅が理想的なかたちになるというのは正式な発表があったのか。  
前回の話しと全然違うので。条件が全く変わってきてしまった。中井駅が通れるようになれいいかというような。
- △ **回答2**  
今年の3月に落一と落二で発表会をやっている。以前、地区協全体会で配布された第2次実行計画に載っている。先月の全体会でも言ったが、下落合駅の踏切は開く。
- ・ **司会**  
開くが、その実態を裏付けして、自分自身が納得して。
- △ **意見12**  
中井駅は通過待ちがあるから開かない。遮断機をくぐる人が多い。だから、もし開かずの踏切問題をやるのであれば実際中井駅の方がよい。実際問題として、中井駅から一本目の踏切では死亡事故が何回も起きている。それから、五の坂の下の踏切も死亡事故が起きている。地区協で踏切問題を扱うのであれば、危険な踏切のモラルの問題しか扱えないと思う。後は、大きい踏切というよりも小さい踏切の問題を扱うのであればよいのではないか。
- ・ **司会**  
それは、要するに、開かずの踏切問題ではなく、踏切の安全の問題になってくる。下落合駅の開かずの踏切問題は皆さんの中で、本当にあそこは開かなくて問題にしたい、何とかしようという人が今いらっしゃるのであれば、そのご意見を聞きたいのだ。
- ・ **副代表**  
困ったなとか、何とかしようと思ってらっしゃる方はおられるか。挙手をお願いします。
- △ **意見13**  
下落合駅は新宿区に聞いていただければ分かると思うが、なかなか難しい。とにかくやれる問題ではないらしい。地区協が動いてもどうにもならないと思う。以上だ。
- ・ **司会**  
とりあえず、下落合の開かずの踏切問題はこれで終わらしましょう。

#### △ 意見14

今の問題でもそうなのだが、第1回全体会において、新宿区の計画についてこの地区協議会で皆に説明してもらい、認識を共通にしたいという意見を出した。その後、資料は配布していただいたのだが、やはりきちんと説明してもらうのは必要だと思う。そのような機会をこの地区協でお願いしたい。よろしく申し上げます。

##### ・ 司会

そのようなことも踏まえて、次回以降検討していきたいと思う。

#### 5) 会則改正案について

##### ・ 代表

改正案は「部会設置関係」と「代表名称変更関係」に絞った。本日、この全体会で皆さんの意見を聞いて、決めていきたい。

##### ・ 司会

部会にすることはすでに決定しているが、改正案の文言が適切かどうか、また、代表を会長に変えるという案に関してもご意見をいただきたい。決をとるのは8月の全体会になる。3分の2以上の委員の方の賛同をいただければ決まる。その時に、この2つの決をとるのか、それとも部会だけにするのか、その辺もご意見いただきたい。

#### △ 意見1

会長と代表の違いについてだが、いろいろ話し合った時に私もその場にいた。ふつうに考えれば地区協議会だから会長なのだけれども、なぜ代表にしたか、感覚的な言い方で申し訳ないが、会長というと会を主宰する、代表というと委員全体の単なる代表であり、同じレベルで皆と考えようということだったと思う。全体会で皆で決めようということも含めて我々の地区協議会のやり方として良いのではないかということだった。私もその方が良いと思う。

#### △ 意見2

どちらでも良いかとは思いますが、最初に規約をつくった段階で、あくまでも皆の中の代表だから代表にしたいということだった。役職はつくかもしれないが、皆が一緒にやっているんだということ強調して落一地区協議会はやっていききたいという話だった。規約はこのままで良いと思う。

#### △ 意見3

先ほど、おっしゃった通りだが、もう少し言い添えれば、その時、そこにいた皆がこれは代表といいましょうとおっしゃって、代表に決定した。地区協の連絡会に出席すると、確かに落一だけが代表で他は会長だったが、私は落一は代表で良かったと思っている。

#### △ 意見4

全く新人なのでよく分からないのだが、国語的な意味でいうと、代表というのは団体の代表であって、統括するという意味ではなく、シンボリックな意味のようだ。協議会となったら、やはり、会を統括しなくてはならないという意味からいうと、会長にはその意味があると思う。その観点から、私は会長が良いかと思う。出来上がってしまうと改正は難しい。第7条の任期の箇所、「欠員が生じた場合における後任の任期は、前任者の残任期間とする。」という箇所があるが、前任者とシンメトリーの意味でいうと、後任者と前任者と対峙した方が良い。これは言葉の問題だ。「後任の任期は」とあるが「後任者の任期は」とした方が良い。今期第1回会議において、会を運営する上で暫定的なプロジェクトが主体となっているのはおかしいという意見があった。それを今回は部会に改正する。この改正だけでこの会則は大成功だと思っている。

#### ■ 質問1

現行の(役員)第5条で、「前項のほか、代表が必要と認められた時はプロジェクトチームリーダーを役員とすることができる。」となっているが、役員として代表、副代表、会計、会計監査がいる。これが役員であるのであれば、「代表が必要と認められた時は部長を役員とすることができる」というのはいらないのではないか。

#### ● 回答1

それは消しているはずだ。

#### △ 意見5

部長が役員会に出席することができるのはいいが、代表が必要と認められた時は部長を役員とすることができるというのはおかしい。

##### ・ 司会

これは消したはずだが。事務局で入れたのか。

##### ・ 事務局

入れたというか、残した。

##### ・ 司会

私の原案には入れていないが。たぶん。

▪ **事務局**

原案のままだと思うが。

▪ **司会**

第5条(役員)第2項「前項のほか、代表が必要と認めた時は部長を役員とすることができる。」を割愛し、案としてその下の3を2にしていれば。他に質問、意見はあるか。なければ、次回、8月7日に決をとるが、部会設置関係と代表名称変更関係の2案について決をとる委任状を発送して良いか、それを決めていただきたい。

△ **意見6**

第5条第2項を削除するのであれば、「役員は、委員の中から互選により選任する」の後ろの、ただし以下の文言はいらぬのではないか。

▪ **司会**

そうだ。案の第11条第3項に「部会には、部長、副部長及び書記を置く。」とあるので、確かに、役員項目に載せる必要はない。この、ただし以下を案として削除するという意見がでた。

▪ **事務局**

その場合、部長の選任方法を第11条の第4項あたりに入れた方が良いのではないか。選任方法を決めておかなければならないので。

△ **意見7**

すみません。その前に、今どれを見て、どれをどうやっているのか分かっていない。きちんと分かるように進めてほしい。

▪ **司会**

改正案が2つあり、今は部会設置関係を議論している。代表名称変更関係案については次回出さないということが決まった。

▪ **委員**からはまだ決めていないとの声が上がった。

▪ **司会**

では、まず、部会関係で他に意見はあるか。

△ **意見8**

来月やるのであれば、来月一度にやれば良いのではないか。

▪ **司会**

改正案として、部会関係のみを出すか、それとも部会と合わせて代表名称関係も出すか決めたい。

△ **意見9**

もう案を出しているのだから、2つにする、1つにするという問題ではない。

▪ **司会**

それでは、この2つの案に対して来月、決をとるということで良いか。

▪ **多数の委員**から賛成の声が上がった。

▪ **司会**

では、部会関係の方で第11条第4項として「部長、副部長、書記を部員の中から互選により選任する。」を入れ、その後の項は第5項とする。8月7日まで時間がまだあるので、この改正案の文言に関して意見があれば、出席をお願いする。

< **決定事項** >

会則の改正案について、8月の全体会で決をとる。

6) その他

◎ **部会、推薦団体からの報告・連絡等**

⇒ **(会計監査)**

11月3日に落合第一地区コミュニティスポーツ大会を開催する。地区協から実行委員2名の推薦をお願いしたい。第1回実行委員会は7月24日(火)午後7時から地域センターの第1集会室で行う。

< **決定事項** >

落合第一地区コミュニティスポーツ大会実行委員は鈴木副代表と石口副代表の2名に決定

⇒ **(会計)**

スポーツに関するニュースがある。今年のロンドンオリンピックに中落合在住のミツイリサコさんがシンクロナイズドスイミングの選手として出場する。現在、大学1年生で、落合第一小学校の出身。町会などでも応援しようという話が出ている。

(代表)

新宿区の全町連をあげて応援しようということになっている。

◇ **地域とNPOの交流事業について(事務局)**

地域とNPOの交流事業についてだが、これは各地域を二か所ずつ回っていて、今年は若松地区と落一地区でやりたいという話が出ている。日程や内容等が具体的に決まり次第、ご案内する。内容については、役員会で相談させていただきながらつめていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

◇ **(事務局)**

区に予算をあげ、4部会トータルの補助金は176万4505円が決定された。無駄のないように事業を計画していただきたい。

< **決定事項** >

8月の全体会は、7日(火)19時から行う。